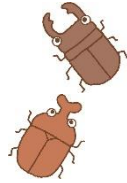


8 月号

子育て支援センターだより

— 令和7年8月1日 —



◆平泉町子育て支援センター◆

みんなの広場 「スタンプをしてあそぼう」

7月17日(木)のみんなの広場では、1組の親子と一緒に手形と足形のスタンプをしました。

金魚に見立て、とても可愛くて素敵な作品になりました！



手形スタンプは、今のお子さんの成長を記録に残すことが出来るのでおすすめです。

ハガキにスタンプをすれば、暑中見舞いとして送れ、遠くに住む家族にも喜ばれますね。



スタンプあそびは身近なものを使ってできる遊びです。特に野菜は、普段は捨ててしまうような切れ端を活用すれば、手軽にスタンプが作れます。小さなお子さんでも繰り返し押すことを楽しみ、夢中になって遊べますよ。

野菜をスタンプするとこんな形



野菜スタンプのいいところ

- 本物の野菜を使うため、五感で楽しむ事ができます。
- 野菜の切り方によって断面の違いを体感できます。
- 指先を使う為、細かい作業が出来るようになります。
- 形や色に関心を持ち、創造性を育むことができます。
- 野菜に興味を持つことで、苦手な野菜を克服するきっかけになるかもしれません。
- 遊んだ後に、一緒に野菜を使った料理をしてみるのもいいですね。



野菜スタンプを
アレンジするのも、
楽しいですよ！



【園 開 放】

○場所 平泉保育所・平泉町立幼稚園（園庭・園舎） ☎ 46-2767

開放日 毎週 月～金曜日 9：00～16：00

○場所 長島保育所（園庭のみ）

☎ 46-2007

開放日 毎週 水曜日 9：30～11：00

子育て支援の職員が常駐していますので、初めての方でも安心して利用していただけます。園庭・園舎では、園で使っているおもちゃや、手作りおもちゃで遊べます。

< 8月の行事予定 >

みんなの広場 「フールあそび・水あそび」

○日 時 8月21日(木)9:30 受付 10:00～

○場 所 子育て支援室(平泉保育所内)

○内 容 手作りおもちゃを使って水遊びを楽しみましょう

○持ち物 水筒(お茶かお水)、水着または水遊び用パンツ、帽子、タオル、着替え等各自必要な物。

※近年の猛暑を鑑みると、天候によっては水遊びが出来ない場合もありますのでご了承ください。

★申し込み締切…8月20日(水)

※今後の予定…9月11日(木)「フィンガーペイントであそぼう」

※みんなの広場、給食試食会ともに前日までの申し込みになっております。ぜひご参加ください。

【給食試食会のお知らせ】

【日 時】 8月21日(木) 11:30～13:00

【場 所】 子育て支援室(平泉保育所内)

【メニュー】 あじの南蛮漬け・スタミナ納豆・みそ汁・ミニトマト

【持ち物】 お弁当箱に白いご飯(2人分)、お箸又はスプーン、おしぼり、水筒(お茶か水)

【費 用】 親子500円(一人250円) ※当日に集金

★申し込み締切…8月20日(水) ※先着2組まで

※今後の予定…9月11日(木)

ピヨピヨ広場

7月2日のピヨピヨ広場は、6組の親子が参加しました。お母さん同士の交流があったり、はいはいで探検したり、紙芝居を見たりと、楽しい時間を過ごしたあとは、「赤ちゃんと一緒にできる産後の体操」を紹介しました。育児をしていると、忙しくてなかなか体操などできないものですが、隙間時間に『ながら体操』など、少しでも取り入れてもらえればよいと思います。

<今月の予定>

日時 8月6日(水) 9:30~
内容 身体測定、個別相談、絵本の読み聞かせ
『心と身体を育むベビーマッサージ』
(講師:菅原園子先生)
場所 平泉町学習交流施設エピカ
持ち物 母子健康手帳、赤ちゃんに必要な物
(おむつ、ミルク、タオルなど)
バスタオル1枚、フェイスタオル1枚、
普段使用している乳液



- 相談等については個別でも対応しています。希望される方は、子育て支援課(34-5548)へご連絡ください。
- 変更や中止となる場合がありますので、予めご了承ください。



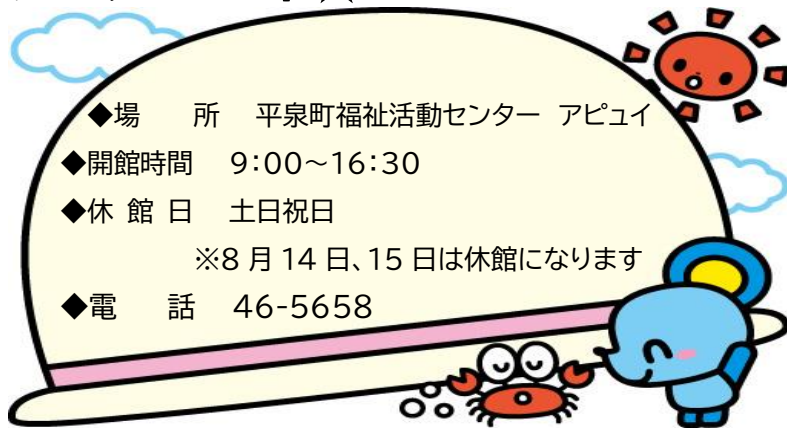
ピヨピヨ広場 次回予定9月3日(水)

★平泉町福祉活動センター アピュイ★

就学前から小学生くらいまでのお子様が遊べる遊戯室を常時開放し、町内外を問わず、予約なしで誰でも利用することができます。とても広い遊戯室にボールプールや滑り台を設置しており、絵本やおもちゃも自由につかって遊べます。館内は冷房完備しております。お気軽にご利用ください。



- ◆場所 平泉町福祉活動センター アピュイ
- ◆開館時間 9:00~16:30
- ◆休館日 土日祝日
※8月14日、15日は休館になります
- ◆電話 46-5658



夏の子どもの皮膚ケアについて

子どもは皮膚が弱く、バリア機能が発達途中のため皮膚トラブルが起こりやすいです。夏の皮膚ケアについて対処法をご紹介します。



蚊などに刺された時は、すぐに流水で洗い薬を塗るとかゆみが強くなりません。掻き壊すととびひになることがあるので早めのケアが大切です。

たくさん汗をかいたり皮膚に汚れがつくと汗腺(汗の出る管)が詰まり、汗が出にくくなってあせもになります。発疹が増えるとかゆみがひどくなります。日々のケアとしては、お子さんの肌を清潔に保つことが大切です。汗をかいたときはシャワーを浴びるのが理想的ですが、出来ないときは着替えたり清潔なタオルで拭きましょう。汗をふき取った後は、しっかり保湿もしましょう。痒みがある場合は、患部を冷やしてあげると和らぐようです。

